

エスカレーターの低速運転事例等に関するアンケート調査（案）

第 1 調査概要

1 調査の目的

旅客施設及び商業施設の施設管理者に対してアンケートを実施し、エスカレーターの低速運転事例等を収集し、東京都商品等安全対策協議会で協議する際の参考資料とする。

2 調査対象

東京都内の旅客施設（駅等）又は商業施設（百貨店、ショッピングセンター等）を所有、管理等していると考えられる事業者約 115 社を想定している。なお、アンケート対象は、事前に調整し調査への協力が得られた「業界団体に所属する事業者」及び「事業者」となる。

アンケートは 1 社につき 1 回答を想定している。また、アンケートへの回答は任意とするため、全てのアンケート対象事業者から回答が得られるものではない。

3 調査方法

電子メールにより調査票を配布及び回収する。

具体的には、Word 形式の調査票をメールで送付し、記入後、メールにより回収する。

4 調査内容

本調査では、冒頭で「低速運転を実施しているエスカレーターの有無」を確認し、その回答（事業者ごとの実施状況）に応じて調査内容が変わる構成とする。

なお、回答対象は、事業者が所有又は入居する旅客施設又は商業施設に設置されたエスカレーターのうち、運転時間や運転速度等の決定に関与しているものとする。

（1）低速運転を実施している事業者

- ・低速運転の速度、対象範囲、実施時間帯等
- ・低速運転を実施している理由や目的
- ・〔対象範囲が一部の場合〕対象範囲の設定の考え方
- ・〔実施時間帯等が変則的な場合〕実施時間帯等の設定の考え方
- ・〔近年低速化したエスカレーターがある場合〕低速化の時期、低速化前後の事故件数 等

（2）低速運転を実施していない事業者

- ・低速運転が可能なエスカレーターの有無
- ・〔低速運転が可能なエスカレーターがある場合〕低速運転を実施していない理由
- ・〔過去に低速化を検討したことがある場合〕低速化を実施しなかった理由

（3）全事業者（実施の有無が不明又は回答できない場合を含む）

- ・高齢者等の事故の防止や減少につながった対策等の実施例

第2 設問構成案

アンケートの設問の構成等は以下のとおり。

〔対象：全事業者〕

項目	設問・選択形式・選択肢等
低速運転の実施の有無	・低速運転を実施しているエスカレーターの有無 - 選択式：ある／ない／わからない／回答できない

上記設問の回答内容に基づき、回答対象となる設問に回答する。

〔対象：低速運転を実施している事業者〕

項目	設問・選択形式・選択肢等
低速運転の実施内容・理由など	① 低速運転の速度 選択式：分速 20m / 分速 25m / その他（分速____m） / わからない / 回答できない
	② 低速運転の実施理由・目的 自由記述（例：高齢者の利用者が多く、転倒事故の発生が懸念されるため。）
	③ 低速運転の対象範囲 選択式：全台低速 / 一部低速 / わからない / 回答できない
	〔③で「一部低速」と回答した場合のみ〕 ・低速運転を行うエスカレーターの条件や考え方 自由記述（例：下り方向で運転するエスカレーターを低速としている。）
	④ 低速運転の実施時間帯等 選択式：終日低速 / 時間帯により速度を変更 / 時間帯以外の条件（曜日等）で速度を変更 / わからない / 回答できない
	〔④で「時間帯」又は「時間帯以外の条件（曜日等）」で速度を変更と回答した場合のみ〕 ・低速運転を行う時間帯や条件（曜日等）の考え方 自由記述（例：通勤通学時間帯を除いて低速で運転している。） ・速度の切替え方法 選択式：手動 / 自動（時間帯） / 自動（時間帯以外） / その他 / 回答できない 〔「自動（時間帯）」又は「自動（時間帯以外）」と回答した場合のみ〕 ・速度の切替え方法の詳細 自由記述（例：時間帯毎の運転速度をスケジュール設定している。）
	⑤ 2000 年以降に、運転速度を低速に変更したエスカレーターの有無 選択式：変更したものがある / ない / わからない / 回答できない
	〔⑤で運転速度を低速に「変更したものがある」と回答した場合のみ〕 ・変更時期 記述式：____年____月頃 ・変更前後の運転速度 記述式：分速____m から分速____m へ変更 ・変更前後の事故件数等（救急搬送者数、負傷者数、非常停止回数 等） 自由記述（例：負傷者が変更前 1 年間で 4 人、変更後 5 年間で 0 人。） ・低速化した契機や目的 自由記述（例：負傷者が年間 10 人程度発生する状況が 3 年間続いたため。） ・低速化後の効果 自由記述（例：高齢者の転倒事故が減少した。） ・低速化後の問題点 自由記述（例：運転速度が遅いとの苦情が入った。）

〔対象：低速運転を実施していない事業者〕

項目	設問・選択形式・選択肢等
低速運転の 未実施理由 など	① 低速運転が可能なエスカレーターの有無 選択式：可能なものがある / ない / わからない / 回答できない
	〔①で低速運転が「可能なものがある」と回答した場合のみ〕 ・低速運転可能な速度 選択式：分速 20m / 分速 25m / その他（分速____m） / わからない / 回答できない ・低速運転を実施していない理由 自由記述（例：利用者が多く低速運転が困難である。）
	② 過去に、運転速度の低速化を検討したことの有無 選択式：検討したことがある / ない / わからない / 回答できない
	〔②で運転速度の低速化を「検討したことがある」と回答した場合のみ〕 ・低速化を実施しなかった理由 自由記述（例：改修費用が高額である。）

〔対象：全事業者（低速運転の実施が不明又は回答できない事業者を含む）〕

項目	設問・選択形式・選択肢等
高齢者等に 有効な対策 など	・「高齢者の事故」の防止や減少につながった対策等の実施例 ・「酩酊者（飲酒した方）の事故」の防止や減少につながった対策等の実施例 自由記述（例：手すりに一定間隔で丸印を付け、運転方向や速度を把握しやすくした。）